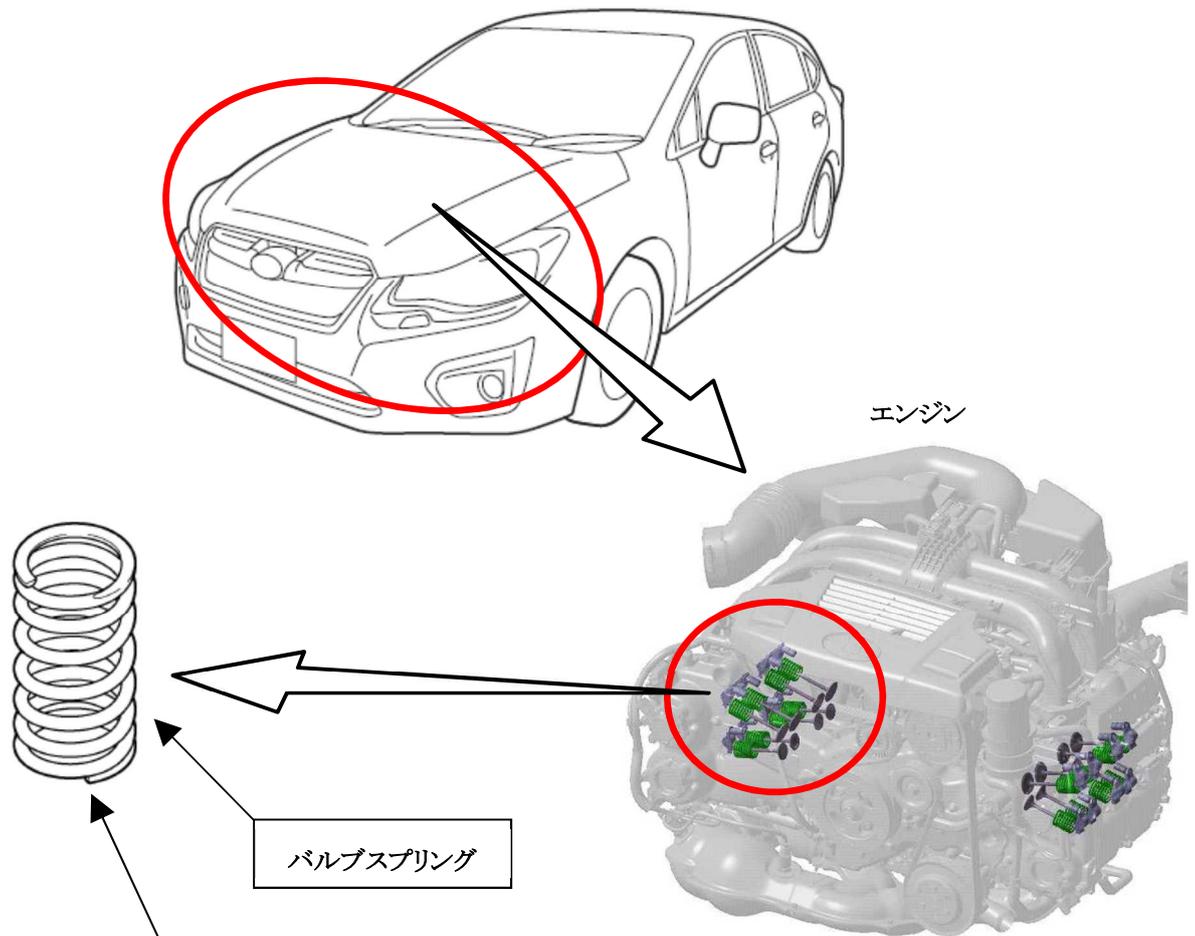


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

原動機の動弁機構部において、設計が不適切なため、バルブスプリングの設計条件よりも過大な荷重及び一般的な製造ばらつきによる当該スプリング材料中の微小異物によって、当該スプリングが折損することがある。そのため、エンジンから異音が発生し、また、エンジン不調となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。

改善内容

全車両、バルブスプリングを対策品に交換する。

識別

右ストラットタワー右側に黄色ペイントを塗布する。

注: は交換部品を示す。